



「第 40 回 岐阜県障がい児・者の教育と福祉振興大会 並びに岐阜県特別支援学校 PTA 研修大会」

PTA 防災研修の歩みを発表しました

9月20日、関市内の中部学院大学において上記研修大会が開催されました。今年度、飛騨特別支援学校が第5分科会を担当し、「豊かな地域生活・連携とネットワークづくり」というテーマで、平成30年西日本豪雨災害からの当校 PTA 防災研修の歩みについてまとめた内容を、PTA を代表して滝本会長が発表し、山本防災士様の助言をいただきました。発表後は防災の取組について会場の皆さん自身を振り返り、**自助：自分でできること、公助・共助・近助：周りに助けてもらいたいこと**などに仕分けして考える時間を持ち、今日から始めることを宣言したりする等、活発な意見交流が行われました。参加された方からは、「助言者のお話は、足元を見ることに立ち返ったもので、無理なく防災と向き合えてよかった。」とのご感想をいただきました。



9月6日 PTA 防災研修

参加された方の感想欄より

- 防災士さんの話が分かり易くととてもいい時間だった。
- 持ち出し袋の点検を見直したいと思いました。
- 初めて見る防災用具が多く実際に体感する事が出来て良かった。
- 日頃から緊急の時はどうするかなど家族で話し合う時間を持ちたいと思った。
- 子供たちの命を守るために、どう行動するのかを改めて考えさせられました。

PTA 訪問行事

9月21日(木)、山下いくこ音楽教室の山下郁子先生をお招きし、交流会を行いました。

小学部鈴木さんより、

いつも不安に襲われている子なので始めは緊張していましたが、リトミックの先生の明るくさっぱりとした言葉かけに、すぐに積極的に参加できました。キレイな音の楽器・めずらしい道具に興味を持ちやすく、様々な配慮や工夫をしてくださったおかげで最後まで楽しく参加できました。次回また皆さんに会えるのを楽しみにしています。ありがとうございました。

障害基礎年金学習会 in 高山市総合福祉センター

障害基礎年金学習会に参加された方より、

- 障害基礎年金を受給する為に必要な準備など詳しく知る事で安心できました。
 - 子供にとって大事な収入となるので、前もって保護者の適切な準備が必要だとわかりました。
 - 具体的な知識がなく不安でしたが、今回の学習会で今後どうしたら良いかを知り、不安が軽減されました。などのコメントが寄せられました。
- 年金の申請には、生後から今までのお子さんの状態や様子の事細かな情報が必要です（受給要件に該当すれば20歳から受給でき、誕生日の3ヶ月位前から申請準備ができます。）。障がいがあることで困ったエピソードや検査記録など控えておく役立ちます。医師（精神科）の診断書も必要になります。小児科では書けない場合もあるので、早目に確認しておくとういことです。